

平成 30 年度 第 46 回 千葉県 U15 中学校バスケットボール選手権大会 総評

千葉県バスケットボール協会主催の今大会は6月2, 3, 9, 10日の4日間、千葉ポートアリーナをメイン会場に行われた。今大会より、中学校男子54校、女子55校に加え、男子はBリーグユース枠から千葉ジェッツ、ジュニアクラブチーム枠からLEOVISTAの2チーム、女子はジュニアクラブチーム枠からHOOPS 4 HOPEの1チームが参加し、より多くの中学生選手がトーナメントを競う。特に、ジュニアクラブチームの活躍から、中学校チームは多くの刺激をもらい、千葉県の中学生バスケットボールの発展が期待される大会となった。

男子は、新人戦ベスト4のシード校、八千代松陰（八千代）、松戸一（松戸）、葛飾（船橋）に加え、ノーシードから勝ち上がった太田（木更津・袖ヶ浦）が、木更津・袖ヶ浦地区初のベスト4進出を果たした。

男子準決勝の八千代松陰中对太田中の対戦、太田は④松本と⑤金川の1on1で得点。さらに太田が⑦小地谷の3Pなどで引き離すと、八千代松陰も⑨新井のジャンプシュート、⑤石橋のドライブで食らいつく。最終ピリオド、太田は④松本の連続得点で勢いに乗り、⑤金川のドライブが決まり、終盤に⑦小地谷の3Pが決まり、その差を1点とする。一進一退の展開の中、八千代松陰⑨新井が決勝点となるバスケットカウントを決め、八千代松陰が決勝進出を決めた。

もう一方の葛飾中对松戸一中、松戸一は⑦山崎のインサイドプレーや、ドライブで得点を量産しリードを奪うが、葛飾は⑦佐々木の3P、⑥齋藤のフリースローで食らいつく。後半、葛飾はオフェンスのスピードを上げて食い下がる。最終ピリオドに、葛飾はオールコートディフェンスでプレッシャーを強め、④神川、⑥齋藤、⑧山内の3Pなどで一時6点差に詰め寄るが、松戸一は落ち着いたプレーで、リードを守り試合終了。松戸一が決勝に駒を進めた。

男子決勝は、八千代松陰と、松戸一との対戦。序盤両チームともにハーフコートディフェンスでスタート。八千代松陰中は高さを活かした展開、⑰坂本のインサイドや、⑨新井の1on1で得点。対する松戸一は、⑦山崎を中心にオフェンスを展開、⑥渡邊がリバウンドを頑張り、④三宅、⑤兎澤のドライブでも得点を重ね、松戸一の大量リードとなる。後半に入っても、松戸一の勢いは止まらず、松戸一⑥渡邊の3P、④三宅のドライブから⑦山崎への合わせなどが決まりリード。最終ピリオド、八千代松陰は、ディフェンスをオールコートにし⑨新井の速攻などで食い下がるが松戸一は落ち着いたボール運びから、④三宅がよくコントロール。八千代松陰は最後まで諦めずにボールを追うが、そのまま試合終了。松戸一が初優勝を果たした。

女子のベスト4には、県大会9年間負け無しの昭和学院中（市川・浦安）を筆頭に、市川・浦安地区大会で昭和学院を破った市川三（市川・浦安）、新人戦のリベンジを狙う翔凜（君津）に加え、クラブチーム初出場のHOOPS 4 HOPE（クラブ1位）が名を連ねた。

女子準決勝の翔凜中对昭和学院中の対戦は前半、昭和学院④花島のドライブで先制。一方の翔凜は⑰川井田のミドルショット、④座親を起点とした巧みなオフェンスで応戦。第2Qに入り、翔凜の鍛えられたディフェンスが機能し、一進一退の攻防。後半、翔凜の3Pが決まり、徐々にその差を縮める。昭和学院もリードを譲らず最終ピリオド、翔凜はオールコートディフェンスでプレッシャーをかけ、翔凜⑨菊地のドライブや、④座親の3Pで一気に5点差まで詰め寄る。昭和学院は慌てずに時間をうまく使いそのまま試合終了、昭和学院が決勝進出を決める。

もう一つの準決勝、市川三中对HOOPS 4 HOPEの対戦は、HOOPS4HOPEはセットプレーから⑰上田のゴール下、⑰山本の速攻で得点を重ねリズムをつかむ。市川三も⑥田丸の1on1や④石橋のバスケットカウントで食らいつく。最終ピリオド、市川三は④石橋、⑥田丸の1on1で得点。対するHOOPS4HOPEも⑩田嶋の連続3Pで得点し、一進一退の攻防となる。終盤、市川三の⑦熊谷のバスケットカウントが決まり、市川三が決勝進出を決めた。

女子決勝は、市川三中对昭和学院中との対戦。互いにハーフコートディフェンスでスタート。昭和学院は⑦エズコのドライブや④花島の高さを生かしたプレーで得点を重ねる。一方、市川三は④石橋のジャンプショット、⑥田丸のスリーポイントで食らいつく。後半、昭和学院④花島、⑧野本のハイローや、⑦エズコのドライブからの合わせで着実に得点を重ねる。市川三は⑥田丸のドライブ、④石橋のゴール下で徐々に点差を縮める。しかし、昭和学院もドライブにうまく⑧野本が合わせ、バスケットカウントで突き放す。残り4分、市川三はディフェンスのプレッシャーを強め、積極的にボールを奪い④石橋、⑦熊谷のゴール下で点差を詰めるが、試合終了。昭和学院が9年連続20回目の優勝を決めた。

今大会は、千葉地区、印旛地区、長生地区の先生方、生徒をはじめ、バスケットボールにかかわる多くの方々に支えられ、無事終えることができた。特に、日差しが注ぐ中、駐車場係、TO、接待など、意欲的に取り組んでくださった開催地のバスケットボール部の生徒たちに、連盟一同、感謝申し上げたい。

男子 優勝	松戸市立第一中学校	女子 優勝	昭和学院中学校
準優勝	八千代松陰中学校	準優勝	市川市立第三中学校
第3位	木更津市立太田中学校	第3位	翔凜中学校
	船橋市立葛飾中学校		HOOPS 4 HOPE

文責 千葉県ジュニアバスケットボール連盟 中村 圭吾（四街道中）